

愛知県春日井市

ダクト製造でトップシェア、社員の創意工夫により高精度加工技術と安定品質を実現

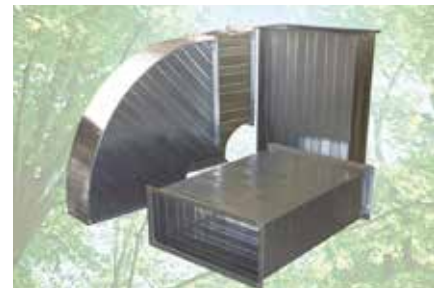
同社は、紡績工場の繊維ダスト除去の設備製造で設立し、現在、中部地域のダクト業界でトップシェアを有している。空気調和設備では工事現場での図面引き・製作を工場製作に切换え、空調ダクトでは業界初のアーク溶接ロボットを導入して、組立行程までの自動化ラインを構築。さらに環境負荷低減のためダクトの軽量化を進め、自動車分野等の塗装プラント事業へも展開している。平成27年に「愛知ブランド企業」に認定された。

●所在地	愛知県春日井市上田楽町291番地	●設立	1961年
●電話/FAX	0568-31-8152/0568-32-5986	●資本金	5,000万円
●URL	http://www.yatome.co.jp	●従業員数	51人
●代表者	代表取締役社長 東海林 昌仁		



ロボット・自動化ラインの構築と高精度加工技術で軽量化実現

空調ダクト用アングル材のフランジ溶接で、業界初のアーク溶接ロボットを導入して、省人化と生産能力拡大および高精度化、品質の安定化を実現した。空調ダクト用で材料コイルの引出し・切断から、ダクト形状組立までの工程の自動化ラインを中部地域で初めて構築。設備現場への輸送時の負荷低減、及び、設置労力の低減のためダクトの軽量化を進め、「ラインエコ」を開発し特許登録した。さらに塗装ラインの枠体の高精度レーザー加工により、板厚の薄板化と軽量化、及び品質の安定化を実現した。



高強度・軽量化が実現された空調ダクト

熟練溶接手法を組込む治具設備の工夫で溶接品質を安定化

大型ダクトは重量が大きく取扱いが困難なため、特に軽量化が求められている。大型ダクトは板材の材質によりティグ溶接と炭酸ガス溶接とに使い分けられ、板厚を薄くすると熱の逃げが小さくなり熱膨張差による歪が大きくなるため、溶接変形が大きくなりやすい。両用の溶接が可能な治具・設備の開発をすることにより、熟練工具だけではなく経験の少ない作業員でも、より薄い板厚での溶接を可能にして、安定した生産性と品質の安定化を得ている。



安定した生産性を実現する治具設備

作業環境での負担軽減と社員の意識改革を支える仕組の導入

騒音対策のため工場内を密閉しているため、作業所内の全てに空調稼働させている。また、重量物を扱うため、工程間の運搬車の載物台を人の腰の高さに設定したり、工場内の全柱と全スパン間で天井クレーンを利用できるようにしている。社員の創意工夫を促し、能力の向上を図ることを目的としたグループ活動での提案制度と、その表彰制度を設けている。さらに元役員、元部門長を再雇用することで、各部門の熟練者が現役管理職・監督と中堅社員にノウハウを伝授している。



創意工夫が施された空調設備製造ライン